

地域支え愛ほっとガーデン

トミさんの家

第4回 いきいきサロン 開催!!

新年明けて最初のいきいきサロンを令和2年1月28日に開催しました。今回のテーマは「和の心」・・・住職である田中英道先生をお招きし僧堂生活で学んだことについて講和をして頂きました。田中先生は元高校教師から実家のお寺を継承するため修行され現在、僧侶として活動されている方です。錦町始め、角盤町、立町、灘町にお住まいの方々、また職員も合わせて約20名近い方が集い熱心に受講されました。田中先生は1時間に渡り様々なエピソードをお話しされましたが、修行を経て想う事は、普段、送っている生活がとても幸せで欲に満ちている事、また僧堂生活の中で胡麻、昆布、塩をすり潰したものをお粥にかけて食べるのが何とも至福であった事など物が溢れた現在の消費社会生活への警鐘とでもいうべき話をされました。

また、講演の前にトミさんの家のお茶室で細川三斎流の茶道をたしなまれる照陽の家の利用者様に協力して頂き、新春茶会を地域の皆様に楽しんで頂きました。

今後も地域の方のサポートに繋がるイベントになるよう委員の皆様、地域の皆様と協力して運営をしていきたいと思っております。続いて宜しくお願い致します。 地域コーディネーター 岡野元明（作業療法士）



田中住職の講和



トミさんの家



細川三斎流の茶道



ひなたぼっこ保育園の日常



節分で鬼退治



照陽の家の日常



雪だるまを作りました。



節分の予行練習



玄関に飾る作品作り



積み木

訪問看護ステーション ハートケア

照陽の家には訪問看護ステーションがあります。昔と違い今は在宅の状況も変わり地域包括ケアの考え方を国を挙げて推進する中、「病気や障がいがあっても、住み慣れた家で暮らしたい」「人生の最期を自宅で迎えたい」と望まれる方が増えています。でも「家族だけで介護や医療的ケアができるだろうか」「一人暮らしだけど大丈夫？」と遠方に住む家族様や地域で見守られる方々も不安に思われることも多いと思います。

そんな時に頼りになるのが訪問看護です。訪問看護の強みは、地域で暮らす赤ちゃんから高齢者まで全ての年代の方に、関係職種と協力しあって、一人ひとりに必要な支援が行えるところです。主治医の指示のもと、健康状態の観察や病状悪化の防止、療養生活の相談、アドバイスはもちろん点滴、注射などの医療処置、服薬管理、緊急時の対応など看護師がお宅に訪問して、その方の病気や障がいに応じた看護を行います。また介護予防の中心となるのが理学療法士、作業療法士などのリハビリスタッフです。機能訓練、作業療法など在宅生活を維持していくための支援を看護リハビリが協力して行っていきます。看護師不足が叫ばれる昨今ですが私たち看護師は在宅看護に誇りを持ち、お一人お一人の気持ちに寄り添った看護を続けて行っていききたいと思います。

今月の言葉

唯一夢中になるのは愛です。
他のすべてのものは災いです。

～ホセ・ムヒカ～